



2017.2.1
No.192

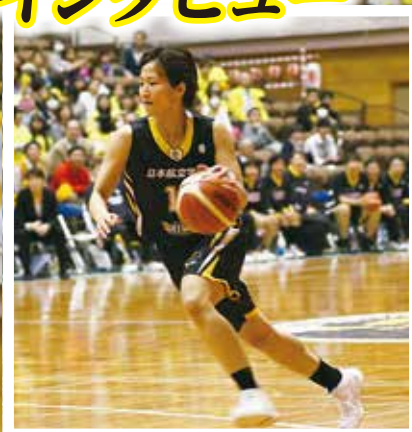
市議会だより

12月
定例会

企画

山梨クィーンビーズ選手へのインタビュー

市長提案25案件を
承認・可決・同意
東海大学付属甲府高校の
生徒が議会を傍聴しました



写真（山梨クィーンビーズバスケットボールクラブ提供）

CONTENTS

- 《企画》山梨クィーンビーズ選手へのインタビュー…………… ②～③
- 12月定例会の概要／議会日誌／平成29年3月定例会の予定…………… ④
- 市政に関する質問…………… ⑤～⑩
- 常任委員会審査の概要…………… ⑪
- 審議結果／人事案件／請願審査結果…………… ⑫

- 意見書…………… ⑬
- 議会活動レポート
常任委員会と議会運営委員会による
視察の状況…………… ⑭～⑮
- 議会を傍聴して 東海大学付属甲府高校の
生徒が平成28年12月定例会を傍聴 …… ⑯

へのインタビュー

地元山梨で活躍するバスケットボール女子日本リーグ(Wリーグ)の山梨クィーンビーズの3選手に、甲府のまちのイメージについてなどをテーマにお話を伺いました。

◆甲府のまちのイメージについて

遠征等で色々なまちを見てきた中で、甲府のまちにどのようなイメージをお持ちですか。

横田選手 ここ数年で甲府駅周辺がとても整備されてきたことが本当にうれしく、私も北口のモニュメントに寄附をして名前が書かれているんですが、協力できていいなと思います。

ただ、お店が少ないので、是非ココリ等を色々なお店で埋め尽くして欲しいなと思います。

横井選手 私の出身地の長野県上田市と似ているイメージなので、



横井選手

山梨クィーンビーズのアピールポイントやPRがあればお聞かせください。
横井選手 すごく個性あふれる選手がいるので、皆それぞれ違ってそれぞれにいい部分があり、そういうところが試合の時にひとつにまとまれば、すごく大きな力になると思うの

◆山梨クィーンビーズのアピールポイントについて

また、遠征等でビジネスホテルに宿泊するんですが、朝散歩に行くと、写真を撮りたくなるような風景だったりとか、歩いていて楽しいまちもあったので、そういうまち並みになればいいなと思います。

そういう意味では落ち着く感じがします。
飯島選手 甲府駅周辺にもう少し若者が集まれるような、ショッピングモールのようなものがあればいいなと思います。



飯島選手

で、そこでチーム一丸となって戦っていきたいと思います。

また、それぞれ仕事をしながらバスケットボールをしているという部分が大きなポイントだと思います。本当にたくさんの方々が自分たちの後ろについてくださっているの、応援してくださる方々のためにも皆で頑張っていきたいと思っています。

飯島選手 チームの方針の中に、平均身長が低い分、ルーズボール

山梨クィーンビーズ 豆知識①

Wリーグ内で一番身長が低い選手と3番目に低い選手が所属しており、チームの平均身長は169.8cm。

◆スポーツ選手として見た甲府について

スポーツ選手として甲府のまちを見た感想をお聞かせください。

横田選手 ジムに行ったり温泉に行ったり身体のケアをすることが多いので、そういう施設はいつも気になってチェックしています。

やりバウンドを頑張ろうということをやっている、その持ち味を出せるような試合展開にできれば勝利に近づくと、頑張りたいたいと思っています。

横田選手 チームとしてはディフェンスのチームと言われているので、身長が低い分、そこをもっとはつきりとチームのカラーとして出せればいいなと思っています。

また、Wリーグのチームの中で地元の地域名が付いているチームというのは少なく、ほとんど企業がスポンサーとなっているので、県の名前が付いているのは山梨と新潟ぐらいなので、そういう面でももっと応援をされるチームにならないかなと思います。

山梨クィーンビーズ選手



(左側から)

横田はつき 選手 (甲府市出身・背番号 19)

横井 美沙 選手 (長野県上田市出身・キャプテン・背番号 23)

飯島 早紀 選手 (長野県伊那市出身・副キャプテン・背番号 11)

山梨クィーンビーズ 豆知識②

チームのマスコットは
「クィーンビー」で、
背番号88の
8月8日生まれ、
身長180cm。



意外とジムはいっぱいあって、活用させてもらっています。
飯島選手 一度チームでヴァンフォーレ甲府の試合を観に行っただですが、サポーターの方たちの応援がすごく熱くて、なかなか上位に入っていけませんが、それでもやっぱり応援しているのを見ても、地域密着というのはいいなと思います。
今、山梨クィーンビーズは結果



横田選手

が出ていないのですが、スポーツで感動を与えているというのは共通する部分があると思うので、徐々に結果を出していけば、男子チームだったヴァンフォーレ甲府、女子チームだった山梨クィーンビーズという感じで、応援してくださる方を増やしていきたいと思っています。

山梨クィーンビーズは、1968年に創立された、49年の歴史あるバスケットボールチームです。今シーズンからは3年ぶりにWリーグに復帰し、「山梨県に根付いた、日本一のクラブチーム」を目指して、地元密着の活動を展開されています。私たちも、山梨クィーンビーズの新たな挑戦を応援しています。



副議長 岡 政吉



議長 清水 仁

12月定例会の概要

甲府市議会は、12月定例会を12月2日から15日までの14日間の日程で行いました。

甲府市中小企業・小規模企業振興条例制定について、平成28年度甲府市一般会計補正予算（第4号）など、市長から提案された25案件を審議し、すべて承認・可決・同意いたしました。

主な条例は、甲府市中小企業・小規模企業振興条例制定についてで、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、本市の経済の健全な発展及び市民生活の向上を図るため定めたものです。

主な補正予算は、平成28年度甲府市一般会計補正予算（第4号）で、甲府駅南口駅前広場自由通路内エレベーター設置等に係る経費等の補正となっています。

議会日誌

10月11日(火)	総務委員会行政視察 …14ページに詳細	11月10日(木)	都道府県庁所在都市議長会定期総会
10月13日(木)		11月11日(金)	経済建設委員会(所管事項調査)
10月17日(月)	リニア中央新幹線調査研究会	11月21日(月)	リニア中央新幹線調査研究会
10月18日(火)	経済建設委員会行政視察 …15ページに詳細	11月22日(火)	議会制度調査研究会
10月19日(水)	民生文教委員会行政視察 …14ページに詳細	11月24日(木)	中核市調査研究会
10月20日(木)	関東市議会議長会支部長会議	11月25日(金)	12月定例会招集告示
10月21日(金)		11月29日(火)	議会運営委員会、会派代表者会議
10月24日(月)	環境水道委員会行政視察 …15ページに詳細	12月 2日(金)	12月定例会開会、提案理由の説明
10月25日(火)	関東市議会議長会理事会	12月 7日(水)	本会議、質疑及び市政一般質問
10月26日(水)		12月 8日(木)	
10月28日(金)	山梨県市議会議長会定期総会	12月 9日(金)	議会運営委員会、本会議(提案理由の説明、各常任委員会付託)、会派代表者会議
10月31日(月)	大和郡山市議会・甲府市議会	12月12日(月)	常任委員会(総務・民生文教)
11月 1日(火)	議員相互交流研修会(新人議員)	12月13日(火)	常任委員会(経済建設・環境水道)
11月 4日(金)	民生文教委員会(所管事項調査)	12月15日(木)	議会運営委員会、本会議(各常任委員長報告、討論、採決)、12月定例会閉会、市議会だより編集委員会
11月 7日(月)	議会運営委員会視察 …15ページに詳細	平成29年	
11月 8日(火)		1月 6日(金)	市議会だより編集委員会



傍聴できます。
本会議や委員会はどなたでも

なお、本会議の内、市政一般質問を行う3日間、CATV及びインターネットにて中継しております。

21日(火)	20日(月)	19日(日)	18日(土)	17日(金)	16日(木)	15日(水)	14日(火)	13日(月)	12日(日)	11日(土)	10日(金)	9日(木)	8日(水)	7日(火)	6日(月)	5日(日)	4日(土)	3日(金)	2日(木)	1日(水)	27日(月)	28日(火)	29日(水)
本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	本会議、閉会	開会、本会議	開会、本会議	開会、本会議

平成29年3月定例会の予定



公明党
代表質問（一問一答）
植田 年美

子育て支援アプリの導入について

質問Q 子育て支援アプリを使って子育て情報を提供し、育児不安や保育施設のミスマッチの解消を図るとともに、地域との関わりを持つきっかけをつくり、孤立の解消を図ることも大切だと考えますが、見解を伺います。

答弁A 子育てガイドブック等により子育てに関する情報提供を行っています。妊娠・出産・子育てに関する各種行政サービスは、関係部署も多岐に渡りその内容も複雑であること、また、子育て世代のスマートフォン利用率が高いことから、ご提案の子育て支援アプリの有用性は高いものと認識しています。

現在、既に導入されている自治体のアプリのプッシュ通知機能や育児日記機能等の機能面や操作性等について、調査・研究を進めており、今後、更に必要となる費用等を勘案する中で検討を重ね、早

期に一定の方向性を示していきたいと考えています。



今後の公共交通政策について

質問Q 市民の安心と利便性を考える、今後の公共交通政策に

答弁A 人口減少・少子高齢化に対応した鉄道やバス等に係る地域公共交通ネットワークの再構築を図っていきたいと考えています。

具体的には、本市にとって望ましい公共交通網のすがたを明らかにする地域公共交通網形成計画の策定を通じて、過疎地域や公共交通空白地域における地域特性に応じた生活交通の確保等により快適で安全な公共交通の構築を検討してまいります。

いずれにしましても、市民、交通事業者、行政がそれぞれの役割を担う、安心で利便性が高い公共交通体系が形成されるよう取り組んでまいります。

その他の質問項目

・「甲府市中小企業・小規模企業振興条例（案）」について 他



日本共産党
代表質問（一括）
内藤 司朗

事前の復興計画による応急仮設住宅の準備について

質問Q 木造仮設住宅の優位性を教訓とした地域防災計画の見直しの必要性や、仮設住宅建設の際の地域コミュニティの確保、みなし仮設住宅に関する情報提供について、見解を求めます。

答弁A 熊本地震等の被災地の教訓を踏まえ、木造仮設住宅の建設が行えるよう、山梨県地域防災計画との整合性を図る中、地域防災計画の見直しを検討してまいります。

また、応急仮設住宅への入居時において、地域コミュニティが損なわれないように配慮する等、運営について山梨県とも必要な連携を図ってまいります。

なお、みなし仮設住宅への入居希望については、防災行政用無線等を通じて、被災者への情報提供に努めてまいります。



学校図書館司書の雇用について

質問Q 平成29年3月での大量の雇止めを回避するための措置を採るべきと考えますが、見解を求めます。

答弁A 平成26年7月に総務省から出された通知においては、同一の者が長期にわたって同一の職務内容の職とみなされる臨時・非常勤の職に繰り返し任用されることは、臨時・非常勤職員としての身分及び処遇の固定化等の問題を生じさせる恐れがあることに留意が必要であるとされています。

こうした状況を踏まえ、現在雇用中の学校司書については、雇用する期間を委嘱日から当該委嘱日の属する年度の末日までの原則1年以内、最長8年の通算雇用期間を適用するものの、来年4月から新たに委嘱する学校司書については、雇用期間の通算は原則5年を超えないこととする方針です。

その他の質問項目

・平和行政について 他



政友クラブ
代表質問（一括）

鈴木 篤

甲府市都市計画マスタープランについて

質問

山梨県都市計画区域マスタープランとの整合性を図るための策定期間の延長について、また、都市計画マスタープランにおける本市の将来の都市構造のあり方について伺います。

并答

都市計画マスタープランは、山梨県都市計画区域マスタープランに即するほか、山梨県で現在策定中の総合球技場整備基本構想等との整合を図る必要があることから、策定期間を延長し、その時期については適切に判断してまいります。

将来の都市構造については、甲府駅とリニア中間駅の役割分担のもと、それぞれをまちづくりの重要な拠点に位置付ける中で、都市機能の集約と、公共交通ネットワークによる地域の有機的な連携が図られた持続可能な都



市を目指してまいります。

血糖簡易測定事業について

質問

今年度新たに実施した血糖簡易測定の実施状況と測定結果の状況、検査実施による市民の健康意識の向上について、また、来年度の事業展開について見解を伺います。

并答

保健センターでの健康イベント等において実施し、参加された157名のうち、特定保健指導の対象となる90名の方には日常生活の保健指導と健康診査の受診勧奨を行い、合併症を発症する割合が高くなる3名の方には日常生活の保健指導に加え、医療機関への受診勧奨を行いました。また、参加者の9割以上の方から、自身の健康や生活習慣を振り返ることができたとの回答を得ており、市民の健康意識の醸成に繋がったと考えています。

来年度も疾病の早期発見と早期治療による医療費の抑制に繋がるよう、実施回数や内容の充実に向けて検討してまいります。

その他の質問項目

・すこやか地域サポーターと玉諸福祉センターについて 他



創政こうふ
代表質問（一問一答）

金丸 三郎

平成29年度予算編成に伴う市民からの声の反映について

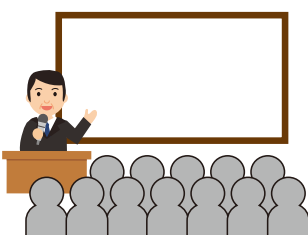
質問

平成29年度予算編成にあたり、第六次甲府市総合計画説明会における市民の声に対し、どのような考えのもと取り組んでいくのか、見解をお示しください。

并答

市民の声を原点としたまちづくりを基本に据え、市民の皆様との対話を大切にするとともに、常に市民の視点に立った行政を推進し、市民の皆様信頼され、安心と希望を持っていたいただける市政運営にこれまで全力で取り組んでまいりました。

説明会においては、多くの地区住民の皆様のご参加をいただく中で、総合計画の内容等について一定のご理解をいただいていた一方、道路や河川、防災等について、厳しいご意見



や多くのご要望もいただいたところで。

市民満足度をより一層高め、甲府に住んでよかったと実感していただくため、こうした声をしっかりと受け止め、十分精査する中で、優先度の高いものから順次対応してまいります。

南部地域への地方創生特区についての提言

質問

リニア駅周辺地域の治水対策に向けた具体的な取組状況と、特区に関するこれまでの検討状況について伺います。

并答

リニア中間駅周辺の整備に伴い、田畑などが造成され、遊水機能の低下が想定されることから、浸水被害の軽減と解消に向けた治水対策を講ずるため、現在、山梨県とともに排水計画の策定に取り組んでいます。

今後においても、関係部局等と連携を図り、地方創生特区等を含めた支援制度について、更に調査・研究を深めるとともに、早期に排水計画を策定し、治水対策事業の実施に向けて取り組んでまいります。

その他の質問項目

・中心市街地活性化について 他



質問 がん検診受診率向上のため、外部講師によるがん教育の実施について所見をお示しください。また、がん教育授業の来年度実施について見解をお示しください。

答弁 小中学校の一部では、がん罹患経験者等の外部講師を招いたがん教育を平成25年度から実践しており、各小中学校の保健計画や年間指導計画等ががん教育を位置付けるとともに、平成29年度のがん教育実施に向け準備を進めるよう、全小中学校に指示をしたところです。

医療従事者等の外部講師を活用した学習等についても、将来のがん検診受診率向上等に効果的であると認識していますので、実現に向けて努めてまいります。

がん教育授業の実施について



公明党
一般質問（一問一答）
佐野 弘仁

高齢者及び障がい者等への地震災害時の対策について

質問 避難行動要支援者名簿記載の同意書未回答者への早急な対応と、個別支援計画作成について、また、要配慮者全体の避難行動支援策の地域防災計画への位置付けと、各地域の実情に合わせた個別支援計画作成について、所見をお示しください。

答弁 未回答者については、支援に対する意思の確認ができないなど、個別支援計画の作成が困難となることから、毎年行う更新作業時に同意書提出を依頼することとしており、今後も粘り強く取り組んでまいります。

要配慮者の避難行動支援策の地域防災計画への位置付けについては、現在その基本計画となる全体計画を作成しているところです。また、個別支援計画については、全体計画に取組方法を記載するとともに、本市が来年度から地域に出向いて実施する地域に即した防災研修の中で、作成支援に努めてまいります。

■その他の質問項目

・地域包括支援センターの機能強化について 他

子どもの貧困対策条例と実態調査について



日本共産党
一般質問（一括）
木内 直子

質問 子どもの貧困対策条例を制定することを提案します。また、早急の実態調査に取り組むことを求めますが、見解をお示しください。

答弁 山梨県が定めたやまなし子どもの貧困対策推進計画を踏まえ、対策を進めることとしていますが、現在、子どもに関する事業を全庁体制で進めるために設置した甲府市子育て支援庁内連携会議において、指標や施策を協議する中で、取組方針の原案を取りまとめたところです。

なお、実態調査には様々な調査手法があり、設定する調査項目についても様々な項目がある状況です。

こうしたことから、実態調査と子どもの貧困対策条例については、引き続き調査・研究してまいります。



介護保険の実態調査について

質問 介護保険の利用者満足度調査及び利用状況調査に加え、介護事業者や介護労働者を対象とした、経営状況や労働条件等の実態調査も実施するべきと考えますが、見解を求めます。

答弁 来年度の第7次甲府市介護保険事業計画策定に向けて、サービスの利用状況等の意向調査を今月から開始し、調査結果については、年度内に集計や分析を行い、地域包括ケア体制の構築に向けた課題整理としても活用してまいります。

なお、労働条件等の調査については、公益財団法人介護労働安定センターにおいて、介護事業所と介護労働者を対象とした実態調査を毎年実施していますので、その調査結果についても、各種事業を実施する際に参考としていくところです。

■その他の質問項目

・無料低額診療事業による保険薬局での調剤処方費用への助成について 他



政友クラブ
一般質問（一問一答）

原田 洋二

カラス対策について

質問 Q

中心街のカラス対策について、これまでどのような対策を行ったか、また、今後どのような対策を考えているか、お聞かせください。

答弁 A

昨年度に続き、職員によるライトでの追払いや、中心市街地に檻を設置し捕獲駆除に努めるとともに、地区猟友会に加え、甲府盆地周辺8市に対し捕獲駆除の強化を依頼しました。

また、平和通りの道路管理者である国と山梨県に対し、ねぐらとなつている街路樹の強剪定や飛来防止ネットの設置について要請しています。

今後については、引き続き隣接する市町や関係機関とも連携する中で、飛来しにくい環境づくりに努めるとともに、捕獲駆除の強化に向けた新たな檻の設置に加え、ビル管理者の了解を得る中で、カスミ網の導入等、新たな捕獲方法についても検討してまいります。

小学校の学区再編について

質問 Q

小学校の児童数の格差は広がるばかりで、このままでは中心部の小学校は存続できなくなるため、早めの対策が必要と考えますが、見解を求めます。

答弁 A

市立小学校の適正規模・適正配置への取組については、平成16年4月に策定した小学校適正規模化に関する基本方針に基づいて推進し、平成23年に一区切りしたところですが、中央部及び南北中山間地域で児童数の減少が著しく、また、南部・東部地域では地域開発等により人口増加となつていくことから、児童数の推移や地域の実情の把握に努めております。

学区の再編については、様々な各地域の実情や課題を慎重に検討する中で、必要な措置について調査・研究してまいります。

その他の質問項目

・甲府市遊亀公園附属動物園について 他



政友クラブ
一般質問（一問一答）

深沢 健吾

甲府市総合戦略の取組状況と今後の対応策について

質問 Q

甲府市総合戦略のこれまでの取組状況と今後の対応策についてお答えください。

答弁 A

本年10月、甲府市地域創生戦略会議において、総合戦略に位置付けた基本目標と個別の取組について、概ね良好に進捗していると確認されたところです。

また、人口減少対策は、基本目標の達成に向けて貢献度の高い取組について更に重点化を図るとともに、より実効性の高い事業展開に努めることが肝要であるとのご指摘をいただいたところです。

今後の人口減少対策は、指摘事項を参酌する中で、あらゆる資産を活用した新たな事業モデルの構築に努め、雇用創出、社会動態の好転に繋がる取組を推進する等、人口減少の克服という行政運営の根幹にかかわる課題解決に向け、全力で取り組んでまいります。

高齢者の交通事故防止対策について

質問 Q

高齢者の交通事故防止対策についての具体的な取組状況について、また、高齢ドライバーの運転免許自主返納制度の促進についてお答えください。

答弁 A

本市では、公民館やいきいきサロン等において、交通安全教室の実施や参加者への放射材の配付等により啓発活動を行うとともに、高齢者による死亡・人身事故が発生した地域の自治会には、注意喚起を促す巡回覧を行っています。

さらに、甲府市交通対策協議会では、全国交通安全運動等の際に、街頭指導や広報活動を行っています。

平成25年度からは、自主的に運転免許証を返納した70歳以上の方に対し、バスICカードを支給する運転免許証返納高齢者支援事業を行っています。

その他の質問項目

・小中学生の体力向上について 他



市民後見人の育成について



政友クラブ
一般質問（一問一答）
鮫田 光一

質問 Q 育成に向けた取組状況や活動支援について、また、甲府市社会福祉協議会の役割についてお示しください。

回答 A 専門職団体の代表者や甲府市社会福祉協議会等をメンバーとする甲府市市民後見人等に関する検討会を設置し、市民後見人の育成等について検討を行い、その結果を踏まえ、甲府市成年後見制度の普及促進に関する実施方針を策定したところです。

今後は、この実施方針に基づき、市民後見人の育成に取り組み、平成29年度以降は甲府市社会福祉協議会に委託して、福祉施設での体験実習等も含めた実践研修を実施する予定です。

また、家庭裁判所が選任する成年後見人について、甲府市社会福祉協議会が法人として受任できる体制を来年度中に整える等、市民後見人として十分な活動がで



きるよう支援を行ってまいりたいと考えています。

市民と行政との協働の推進について

質問 Q 現在実施されている施策の中で、どの施策がより効果があると考えているのか、また今後更に推進するためにどのような方策を考えているのか、お伺いします。

回答 A 平成16年に甲府市の協働基本指針を策定し、地域の活動拠点である悠遊館の住民の皆様による管理・運営等、様々な分野において協働の取組を行っており、その効果は高いものと認識しています。

こうした中、市民や学識経験者等の皆様で組織する甲府市協働のまちづくり推進委員会を設置するとともに、庁内に検討組織を設置し、人材の発掘・育成等を柱とする行動計画を新たに策定することとしました。

今後は、市民の皆様と第六次甲府市総合計画を共有し、都市像の実現に向け市民の皆様と歩んでまいります。

その他の質問項目

・リニア中央新幹線新駅近郊の開発等について 他

認知症対策の基本的な考え方と今後の取組について



創政こうふ
一般質問（一問一答）
望月 大輔

質問 Q 認知症対策の基本的な考え方と今後取り組むべき課題についてお示しください。また今後、自治会や医療、介護の連携強化等の地域における認知症への支援体制をどのように構築していくのか、現在の状況も踏まえてお示しください。

回答 A こうふ未来創り重点戦略プロジェクト・プラスの先導施策の1つとして、認知症総合対策の推進を位置付け、併せて認知症の支援を総合的に実施するため、甲府市認知症支援総合対策実施方針を策定し、認知症予防教室の開催等、来年度から新たに取組む事業を盛り込んでいます。

また、各地域包括支援センターの認知症地域支援推進員が中心となつて、医療機関や介護事業所等と連携を図りながら、地域における認知症支援の体制を構築してまいります。

こうふ開府500年記念事業について

質問 Q 周知方法等について、今後の方針も踏まえてお示しください。また、地域活性化を促すための官民協働による市全体での事業運営や、市民参加型のイベント開催について見解をお伺いします。

回答 A 市内小中学校における歴史パネル巡回展示やテレビCM等の様々な機会を通じて周知に努めてまいりました。今後、引き続き機運の醸成に向けた取組を進めてまいります。

実行委員会については、経済・産業等の各種団体から参画いただき、平成29年1月にこうふ開府500年記念事業実行委員会を立ち上げ、官民一体となつて事業を推進してまいります。

市民参加型イベントの開催については、賑わいの創出や地域の活性化に繋がることから、引き続きその内容を含め検討してまいります。



その他の質問項目

・公共データの民間開放（オープンデータ）の推進について 他



創政こうふ
一般質問（一問一答）

山 憲稔

人口の社会減を食い止める取組について

質問

若者が首都圏での就職を選ぶ要因とUターン就職の傾向について、また、若者の地元就職を促進する雇用環境の充実や人材育成に関する現在の取組と今後の方針について伺います。

并A 答

本市の社会動態については、20歳代の東京圏への転出超過が顕著であり、多種多様な選択肢に溢れた大都市に自己実現先を求めていることが要因の1つであると思料しています。

一方で、アンケート結果においては、大学卒業後に4割程度が甲府市内や山梨県内に就職を希望している状況もあります。

若者の転出抑制と回帰の促進を図るため、甲府市就職応援合同企業説明会等を実施するとともに、甲府市就職応援サイトの開設準備を進めています。

また、小中学校の教育課程において、職場体験学習等を実施し、

望ましい職業観等を育むキャリア教育を継続的に推進するとともに、新たな取組として、西東京地域に進学している大学生等をターゲットとした就職ニーズの把握を行うこととしています。

木材利用の促進について

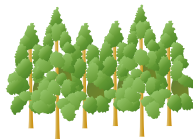
質問

公共建築物等における木材利用の促進について、これまでの実績や今後の方針について伺います。

并A 答

公共施設の木材利用は、施設規模が大きく、部材毎に求められる安全性を備えた必要量の確保等の課題があることから、施設の用途等に加え、コストを含めた総合的な検討を行う中で、北新団地や玉諸小学校の建築に際し、床や廊下等へ使用してきました。

引き続き、木材利用を後押しする法制度の整備や技術開発に関する情報収集に努める中で、実務担当者への研修を通じ、利用しやすい環境づくりに努めてまいります。



その他の質問項目

・リニア中央新幹線新駅近郊の民間主導によるまちづくりについて



社会民主党
一般質問（一括）

山 田 厚

高齢者の暮らしと高齢者福祉の事業について

質問

医療・介護の負担の増加等で苦しくなっていく高齢者の暮らしをどう認識しているか、また、本市独自の事業を検討するべきと考えますが、見解をお聞きます。

并A 答

本市では、市民からの様々な相談に対応するため、市税や保険料に関する減免制度の一覧表を作成し、相談窓口で丁寧な対応を行っているところです。

また、生活困窮者の早期把握や支援計画の策定とともに、家計に問題を抱える生活困窮者に対し、来年度から家計相談を行ってまいりたいと考えています。

更に、認知症の高齢者に対する予防教室等、新たな事業を行うことにより、様々な側面から高齢者の生活を支える体制を充実してまいりたいと考えています。

非正規職員の待遇改善と正規職員化について

質問

非正規職員の待遇改善と労働安全衛生について伺います。また、正規職員化に向けて、雇止めについての改善が必要と考えますが、見解をお聞きます。

并A 答

非正規職員がより働きやすい環境を整えるため、来年度に向け休暇を整備・充実するとともに、通勤手当を正規職員と同等基準とするほか、時間外手当の支給についても検討しています。

また、労働安全衛生については、定期健康診断や職場巡視等を実施する中で、労働災害の防止に取り組んでいます。

次に、嘱託職員の雇止め等について、地方公務員法等の趣旨を踏まえ、嘱託職員への雇用を希望している多くの皆様に均等な雇用の機会を付与するため、任用期間に一定の上限を設けており、専門職の嘱託職員についても同様としています。

また現在、雇用中の非正規職員の正規雇用化については、受験成績等により行わなければならないことから、現時点では大変難しいと考えています。



常任委員会審査の概要

予算や条例など付託案件を審査した経過等の概要です。

常任委員長
報告要旨

民生文教委員会

◆議案第118号 甲府市斎場条例の一部を改正する条例制定について

斎場使用料の改定は市民の負担増になるため反対であるとの意見と、老朽化した施設の改修等に必要のため賛成であるとの意見があり、採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

◆議案第120号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例制定について

特別職の期末手当の引き上げは、本市財政が厳しい状況にあることから反対であるとの意見と、職員と特別職の均衡を図るため賛成であるとの意見があり、採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

◆請願第28-9号 子宮頸がん予防ワクチン接種後の健康被害の原因究明と救済措置の充実を国へ求める請願

◆請願第28-10号 子宮頸がん予防ワクチン接種後の副反応等の調査実施と相談窓口開設を求める請願

2件については、願意妥当であり採択すべきであるとの意見があり、いずれも全員異議なく採択するものと決しました。

なお、請願第28-10号の請願については、当局に対し、平成29年3月定例会でその処理の経過と結果について報告を求めます。

総務委員会

◆議案第115号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について

◆議案第117号 特別職の職員で常勤のものの期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定について

◆議案第111号 平成28年度甲府市一般会計補正予算（第5号）

3案については、経済情勢を鑑みるとともに本市の財政状況が好転していない中で、議員及び特別職の期末手当を引き上げることには反対であるとの意見と、公民格差を解消し、職員との均衡を図る中で、議員及び特別職の期末手当を引き上げることには賛成であるとの意見があり、採決の結果、いずれも多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

◆請願第28-3号 自衛隊に新たな任務を付与して南スーダンへ派遣することに際して慎重な対応をとるよう、意見書提出を求める請願

◆請願第28-4号 南スーダンへの新たな任務で自衛隊を派遣することを中止する意見書の提出を求める請願

2件については、交戦の事態に発展すれば、海外での武力行使にあたると考えられることから、願意妥当であり採択すべきであるとの意見と、派遣された自衛隊部隊に新たな任務が付与されたことに加え、実施する場面が安全を確保した上で、極めて限定的であることから不採択とすべきであるとの意見があり、採決の結果、いずれも多数を持って不採択とするものと決しました。

環境水道委員会

◆議案第108号 指定管理者の指定について（甲府市リサイクルプラザ）

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、自主事業等の実施や施設の維持管理において、引き続き指定管理者と連携を図るよう求める意見がありました。

◆議案第98号 平成28年度甲府市一般会計補正予算（第4号）中当委員会所管分

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、指定ごみ袋については、市民にとって大きな負担とならない価格となるよう求める意見がありました。

経済建設委員会

◆議案第102号 甲府市中小企業・小規模企業振興条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、条例の理念を周知し、本市の魅力が発信できる事業の推進を求める意見がありました。

◆請願第28-12号 「森林・林業基本計画」の推進を求める請願

森林環境税（仮称）等は国民全体に税負担を求めることを想定していることから不採択とすべきであるとの意見と、昨年本市議会で森林吸収源対策に係る安定財源確保及び山村振興対策の推進を求める請願が採択されており、その実効性を裏付ける予算確保を求める観点から、願意妥当であり採択すべきであるとの意見があり、採決の結果、多数を持って採択するものと決しました。

平成28年12月定例会審議結果

	件名等	議決月日	結 果	政 友 会	創 政 会	公明党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	無 所 属
議案第 96 号	専決処分について（和解及び損害賠償の額の決定について）	12月15日	承認	○	○	○	○	○	○
議案第 97 号	専決処分について（和解及び損害賠償の額の決定について）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第 98 号	平成28年度甲府市一般会計補正予算（第4号）	〃	可決	○	○	○	○	○	○
議案第 99 号	平成28年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第100号	平成28年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第101号	平成28年度甲府市土地区画整理事業用地先行取得事業特別会計補正予算（第2号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第102号	甲府市中小企業・小規模企業振興条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第103号	甲府市職員退職手当支給条例及び企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第104号	甲府市市税条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第105号	甲府市地方卸売市場業務条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第106号	指定管理者の指定について（住吉悠遊館）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第107号	指定管理者の指定について（甲府市総合市民会館）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第108号	指定管理者の指定について（甲府市リサイクルプラザ）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第109号	平成28年度甲府市水道事業会計補正予算（第1号）	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第110号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃	同意	○	○	○	○	○	○
議案第111号	平成28年度甲府市一般会計補正予算（第5号）	〃	可決	○	○	○	×	○	○
議案第112号	平成28年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第113号	平成28年度甲府市地方卸売市場事業会計補正予算（第3号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第114号	平成28年度甲府市病院事業会計補正予算（第1号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第115号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第116号	甲府市職員給与条例及び甲府市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第117号	特別職の職員で常勤のものの期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第118号	甲府市斎場条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第119号	甲府市学校職員給与条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第120号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○
甲議第 11 号	子宮頸がん予防ワクチン接種後の健康被害の原因究明と救済措置の充実を求める意見書提出について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
甲議第 12 号	森林・林業基本計画の推進を求める意見書提出について	〃	〃	○	○	○	×	○	○
甲議第 13 号	乳児用液体ミルクの国内生産に向けた法改正に関する意見書提出について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

○賛成・×反対

政友クラブ ◎荻原隆宏 池谷陸雄 原田洋二 大塚義久
 廣瀬集一 鈴木 篤 岡 政吉 坂本信康
 長沼達彦 小澤 浩 末木咲子 深沢健吾
 藤原伸一郎 鮫田光一

創政こうふ ◎桜井正富 金丸三郎 清水 仁 山中和男
 天野 一 小沢宏至 望月大輔 向山憲稔

公 明 党 ◎兵道顕司 中村明彦 植田年美 佐野弘仁
 長沢達也

日本共産党 ◎内藤司朗 清水英知 木内直子
 社会民主党 山田 厚
 無 所 属 神山玄太

◎は会派代表者

◎人事案件については、次のとおり同意されました。

◆固定資産評価審査委員会委員の選任 向山公文（敬称略）

平成28年12月定例会請願審査結果

	番 号	件 名	付託委員会	結 果
請 願	第28－2号	原発事故避難者への住宅支援の継続を求める意見書の提出を求める請願	総 務	取り下げ（承認）
	第28－3号	自衛隊に新たな任務を付与して南スーダンへ派遣することに際して慎重な対応をとるよう、意見書提出を求める請願	〃	不 採 択
	第28－4号	南スーダンへの新たな任務で自衛隊を派遣することを中止する意見書の提出を求める請願	〃	〃
	第28－9号	子宮頸がん予防ワクチン接種後の健康被害の原因究明と救済措置の充実を国へ求める請願	民生文教	採 択
	第28－10号	子宮頸がん予防ワクチン接種後の副反応等の調査実施と相談窓口開設を求める請願	〃	〃
	第28－12号	「森林・林業基本計画」の推進を求める請願	経済建設	〃
	第27－6号	沖縄県民の声に共感し地方自治の堅持を国会と政府に求める意見書提出を求める請願	総 務	継続審査
	第28－1号	安全保障関連法の廃止、または再検討を求める意見書の提出を求める請願	〃	〃
	第28－6号	「治安維持法犠牲者国家賠償法（仮称）の制定を求める意見書」の提出を求める請願	〃	〃
	第28－7号	「若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書」提出の請願	〃	〃
	第28－8号	原発事故避難者への住宅支援の継続を求める意見書の提出を求める請願	〃	〃
	第28－11号	介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める意見書提出を求める請願	民生文教	〃

子宮頸がん予防ワクチン接種後の健康被害の原因究明と救済措置の充実を求める意見書

子宮頸がん予防ワクチンは、平成22年11月から国の基金事業による予防接種が始まり、平成25年4月より法定接種となり、日本中の小学校6年生から高校1年生の女子に対して無償で接種提供されることとなった。

しかし、接種後において、調査段階であるものの因果関係を否定できない副反応として、持続的な疼痛、めまい、倦怠感、歩行障がいなどに悩み苦しむ方が全国的にも出ており、中には1年以上の長期欠席を余儀なくされた中学生の症例も報告された。

甲府市内においても、いわゆる重度の副反応を発症し、完治を目指し現在も治療を続けている方がいる。

このことから、診断や治療法の確立がなく、痛みの原因が不明ではあるものの、厚生労働省から接種に際しては副反応の危険性を説明するとともに、積極的勧奨はしないとの通達が発出されたところである。それ以来、接種勧奨の中止は継続したままで、国が被害者救済の方針を出したが、まだ進んではない。

国の基金事業であり、他にも苦しんでいる方がいるとするならば、手を差し伸べるよ

うに次の事項について要望する。

1 子宮頸がん予防ワクチン接種後の健康被害が報告されていることから、病名がわからないことで治療もできず、誰にも相談できず、苦しみ悩んでいる方がいる可能性がある。そこで、実態調査をして、不安を一刻も早く解消するため原因究明を急ぐとともに、子宮頸がん予防ワクチン接種に起因する健康被害に対する救済措置の充実を強く求める。

提出先

内閣総理大臣
厚生労働大臣

森林・林業基本計画の推進を求める意見書（抜粋）

（前略）新たな森林・林業基本計画が、本年5月24日に閣議決定されたが、この間講じられてきた路網整備、施業集約化、国産材の安定供給体制の構築等の一層の推進はもとより、主伐後の確実な再造林、国産材需要拡大等の施策の確立が重要となっている。

よって、次の事項を早急に実施されるよう強く要望する。

1 森林・林業基本計画に掲げる施策の推進に向け、平成29年度予算概算要求で計上された予算額の確保を図ること。

また、地球温暖化防止森林吸収源対策の推進については、安定財源の確保に係る新たな仕組みとして検討されている森林環境税（仮称）の早期実現を図るとともに、地球温暖化対策のための税を活用した

木質バイオマスエネルギー等の利用に係る予算の拡充、森林吸収源対策として措置された地方財政措置の拡充を図ること。

2 森林資源の循環利用確立に向け、国の責務として確実な再造林を図るため、鳥獣害対策も含めた公的補助の拡充を図ること。

あわせて、苗木の安定供給に向けた施策の拡充を図ること。

3 林地の集約化、森林経営計画策定の促進に向け、市町村への林務担当職員の配置、人材育成に向けた国の支援策を講ずるとともに、国の職員による技術的な支援を行うこと。

4 地域材の安定供給体制の確立に向け、原木のとりまとめは、流域単位の関係者及び官民連携による協議会方式を基本とし、安定供給等を調整する組織・人材の育成を図ること。

また、地域材利用促進については、公共建築物の木造化、中高層建築物等へのCLTの利用拡大等、これまでの対策を一層推進させるとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピック関連施設への地域材の利用促進と、森林認証制度の普及拡大に向けた対策を図ること。

5 山村振興法の基本理念、附帯決議に基づき、山村地域において雇用の拡大・改善を行う企業に対する支援措置を講ずる等の具体的施策の確立

を図るとともに、地域振興・地域林業確立の観点から、国等の発注する事業については、地域の事業者が優先的・安定的に受注出来る発注方式に変更すること。

また、林業労働力の育成・確保に向けた施策の拡充、労働安全対策をはじめとする就業条件改善に向けた対策の強化を図ること。

6 条件不利地域など適正な森林整備が進まない森林については、水源林造成事業等による公的森林整備の拡充を図るとともに、事業の長期的・安定的な実施に向けた体制の確立を図ること。

また、経営意欲の低下した所有者や不在村所有者などの林地集約の支障となっている森林については、地方公共団体による公有林化の促進に向け、全額国費による助成措置を講ずる等、支援の強化を図ること。

提出先

衆議院議長
内閣総理大臣
参議院議長
財務大臣
総務大臣
文部科学大臣
厚生労働大臣
農林水産大臣
経済産業大臣
国土交通大臣
林野庁長官

乳児用液体ミルクの国内生産に向けた法改正に関する意見書

日本国内では、食品衛生法の中の乳製品について定められた乳及び乳製品の成分規格等に関する省令において、乳児用ミルクは乳児用調整粉乳に当たり、液体ミルクはこれに当

てはまらないため、粉ミルクを使用せざるを得ない。

そのため、乳児にミルクを与える際には、哺乳瓶を洗浄し、熱湯、薬剤、蒸気などで消毒し、ミルクを計量して哺乳瓶に入れ、摂氏70度以上のお湯でミルクを溶かし、衛生的な水を足して適温に調整するという手順を踏むため、夜間や病気のときなどは負担が大い。また、外出時には、消毒済み哺乳瓶を2本から3本、粉ミルク、お湯を入れた魔法瓶、水等を持ち運ぶことになる。

それに比べて、液体ミルクは個別包装なので衛生的で持ち運びやすく、調乳済みで手間はかからない。室温のまま飲ませることができ、乳児へすぐに与えることができるので、育児負担の軽減にもつながる。

さらに、災害時においては、ストレスや体調不良で母乳が出なくなってしまうケースがあるうえ、避難所や自宅においても、水や電力が安定的に使えない状況での調乳作業は大きな困難を伴い、乳児が母乳もミルクも飲めない状況が長く続けば、死に直結する恐れがある。

以上の理由から、乳児用液体ミルクの国内生産に向けた法改正の検討を行うことを強く求める。

提出先

内閣総理大臣
厚生労働大臣

運営委員会による視察の状況

常任委員会と議会運営委員会による視察とは

委員会活動の1つとして、各委員会の所管事項に関連した先進的な取組や優れた施策について、地方自治法や議会会議規則等に基づき、委員会が現地へ赴き、取組内容等について直接担当者から説明を受け、現地を確認することで、知識の習得に努め、本市の市政運営に役立てるとともに、議会活動の一層の充実を図ることを目的としています。

総務委員会

【実施日】

平成28年10月11日～13日

【視察場所】

- ①兵庫県明石市
- ②兵庫県姫路市
- ③兵庫県加古川市

【視察項目】

- ①明石トリプルスリーの取組について
- ②連携中枢都市圏構想について
姫路城周辺のまちづくりについて
- ③地域課題調整事業について



明石市での視察の様子



姫路市での視察の様子



駿府城跡天守台発掘現場での視察の様子



大和市での視察の様子

民生文教委員会

【実施日】

平成28年10月19日～21日

【視察場所】

- ①静岡県静岡市
- ②神奈川県大和市

【視察項目】

- ①ユニバーサルデザインへの取組について
駿府城跡天守台発掘調査について
- ②学力向上支援事業 放課後寺子屋やまとの開催について

経済建設委員会

【実施日】

平成 28 年 10 月 18 日～ 20 日

【視察場所】

①京都府宇治市 ②滋賀県彦根市 ③岐阜県岐阜市

【視察項目】

- ①産業推進課の取組と中小企業及び労働者への支援策について
観光振興について(源氏物語ミュージアム)
- ②地場産業活性化基本方針および行動計画について
- ③中央卸売市場の活性化について



宇治市での視察の様子



岐阜市中央卸売市場での視察の様子

大阪市での視察の様子



掛川市環境資源ギャラリーでの視察の様子

環境水道委員会

【実施日】

平成 28 年 10 月 24 日～ 26 日

【視察場所】

①大阪府大阪市 ②大阪府堺市
③静岡県掛川市

【視察項目】

- ①おおさかエネルギー地産地消推進プランについて
- ②管路施設の包括的民間委託について
- ③ごみ減量大作戦について(掛川市環境資源ギャラリー)

議会運営委員会

【実施日】

平成 28 年 11 月 7 日～ 8 日

【視察場所】

①千葉県船橋市 ②千葉縣市原市

【視察項目】

- ①・②議会運営及び議会改革について



船橋市での視察の様子

議会を傍聴して

東海大学付属甲府高校の3年1組32人が、平成28年12月定例会を傍聴しました。

主な感想・意見

石井裕里恵 さん

私たちの生活をあの場で決めていることが何だか新鮮で、とても貴重な体験でした。子育てに関しての議論は、とても考えやすくて共感できる点も幾つかありました。色々な人が多くの議論について深く調べ、現場の人たちの声を聴き、一生懸命考えてくれていることが伝わりました。

これからの山梨県・甲府市がどのように変化していくのかがすごく楽しみにになりました。

河西亮哉 さん

今回初めて議会を傍聴してみ、質問者も答弁者も全員が真剣に山梨のことについて話し合いをしているなと感じました。

今の自分には少し難しく感じる部分もありましたが、将来の甲府市がより良くなるためにしっかりと話し合いをしているのを見ると、自分も甲府市民として甲府市をもっと良くしていこうと思いました。

古池瑞那 さん

学校での授業では、ただ単語を聞き、こんな雰囲気なのかなとイメージをしているだけですが、実際の議会はイメージしていたものとは少し異なり、とても興味が湧きました。

議会で「もっと甲府市を良くしよう」という想いを強く感じ、市



民の声を大切にしていることが伝わりました。

若尾光希 さん

選挙権の年齢が18歳に引き下げられ、自分たちが選挙権を持つようになりましたが、教科書や新聞程度の知識しかなく、政治に参加するということ実感は湧いていませんでした。

しかし、今回の甲府市議会を傍聴するという機会をいただき、甲府市のことについて話し合っている場を見て、自分の一票の重みを実感することができました。

山本日菜 さん

議会を見に行くという聞いて、正直さして興味はありませんでした。用意した言葉を淡々と読み上げるだけで、特に何かが改善されることはないと思っていたからです。

しかし、一つひとつの発言のものには、地域の人の声を取り入れた綿密な調査がなされていて、更にはその場で前向きかつ迅速な対応をしていました。

自分の身近な問題も多かっただけに、地域の問題に真摯に向き合う姿が印象に残りました。

花森裕斗 さん

議会の傍聴をしたことで感じたことがあります。議員の一人ひとりが市内で行ったイベントやそこに参加していた市民から意見を聴き、データを採り、日々私たちのために時間をかけて頑張ってくれているんだとありがたみを感じました。

一回の会議で内容が濃い話をしていて、また、それ以上に真剣に市に対して向き合っているなど傍聴していて思いました。

傍聴のご感想をお聴かせください

議会活動の参考とさせていただきますため、本会議場の傍聴席出入口にて傍聴のご感想を記入していただくスペースを設置しています。本会議を傍聴されたご感想をお聴かせください。



備え付けの用紙をご利用ください

《次回の定例会の予定は4ページをご覧ください》

